

内容に変更のある該当ページは、以下のとおりです。

**【書籍名：小3 ハイクラステスト 国語】**

本文	48～51
解答	10～11

- |                                      |                                       |
|--------------------------------------|---------------------------------------|
| ① sensei<br>(                    )   | ② tomodachi<br>(                    ) |
| ③ toshokan<br>(                    ) | ④ okāsan<br>(                    )    |
| ⑤ dōbutsu<br>(                    )  | ⑥ kippu<br>(                    )     |
| ⑦ densha<br>(                    )   | ⑧ ningyō<br>(                    )    |
| ⑨ kon'ya<br>(                    )   | ⑩ onēsan<br>(                    )    |

**1** 次のローマ字の言葉を読み、ひらがなに直して書きなさい。

標準クラス

11

ローマ字

学習内容と  
ねらい

「ローマ字表」を見ながら、ローマ字の形や発音をまず覚えるようにしましょう。そして、ローマ字の表記の決まりに注意して、読んだり書いたりしましょう。

**2** 次の言葉を、ローマ字で書きなさい。

- |                |                         |
|----------------|-------------------------|
| ① 筆箱<br>ふで ばこ  | .....<br>.....<br>..... |
| ② 自転車<br>じてんしゃ | .....<br>.....<br>..... |
| ③ お兄さん         | .....<br>.....<br>..... |
| ④ せんぷうき        | .....<br>.....<br>..... |
| ⑤ ラッパ          | .....<br>.....<br>..... |
| ⑥ ゆうびん局<br>きょく | .....<br>.....<br>..... |

〔    〕月 日

**3** 次の言葉のローマ字の書き方で、正しいものに○をつけなさい。

- ① 病院 ( ) byoin ( ) byōin ( ) byōiin
- ② 切手 ( ) kite ( ) kīte ( ) kitte
- ③ 弟 ( ) ototo ( ) otōto ( ) ototto
- ④ 学校 ( ) gako ( ) gakō ( ) gakkō
- ⑤ 大阪 ( ) Ōsaka ( ) ōsaka ( ) ōusaka
- ⑥ 算数 ( ) sansu ( ) sanshu ( ) sansū
- ⑦ 大通り ( ) oudori ( ) ōdori ( ) ōdōri
- ⑧ 本屋 ( ) honya ( ) hon'ya ( ) honnya

**4** 次の地名や人の名前の読み方を、ひらがなで書きなさい。

- ① 九州 ( )
- ② 東京 ( )
- ③ 佐賀市 ( )
- ④ 日本 ( )
- 5** 次の地名や国名を、ローマ字で書きなさい。  
 (大文字を使うところは、大文字で書きなさい。)
- ① Hokkaidō ( )
- ② Iwate-ken ( )
- ③ Nara-ken ( )
- ④ Kyōto-shi ( )
- ⑤ Tanaka Akira ( )

# ハイクラス

1

次の言葉を、ローマ字で書きなさい。(大文字を使うところは、大文字で書きなさい。)(24点)

- ① 公園 \_\_\_\_\_
- ② 写真 \_\_\_\_\_
- ③ 風船 \_\_\_\_\_
- ④ せっけん \_\_\_\_\_
- ⑤ 百円 \_\_\_\_\_
- ⑥ 人員 \_\_\_\_\_
- ⑦ 沖縄 \_\_\_\_\_
- ⑧ アメリカ \_\_\_\_\_

2

次のローマ字で書かれた言葉が正しければ○をつけ、まちがっていれば正しく書き直しなさい。(24点)

- ① ( ) piano (ピアノ) \_\_\_\_\_
- ② ( ) chūripu (チューリップ) \_\_\_\_\_
- ③ ( ) obasan (おばあさん) \_\_\_\_\_
- ④ ( ) kōpu (コップ) \_\_\_\_\_
- ⑤ ( ) Yamada Aiko (山田あいこ) \_\_\_\_\_
- ⑥ ( ) gifu-shi (岐阜市) \_\_\_\_\_

25分	時間
75点	合かく点
点	とく点

〔 月 日 〕

① HIROSHIMA

( )

② FUKUOKA

( )

③ KŌCHI

( )

④ CHIBA

( )

4

次の地名は駅えきなどに書かれているものです。  
その読み方をひらがななで書きなさい。(8点)

① shain

( )

② chokin

( )

③ jūtai

( )

④ getsuyōbi

( )

⑤ Fujisan

( )

3

次のローマ字の言葉を読み、ひらがななに直して書きなさい(習ならった漢字は、漢字で書くこと)。(20点)

① 今日ちようれいは朝礼のある日です。

.....  
.....

② ぼくは、つくえの上せいりを整理した。

.....  
.....

③ わたしは、友だちを見送みおくりに行く。

.....  
.....

④ お母さんが、コップに水そそを注ぐ。

.....  
.....

5

次の文を、ローマ字で書きなさい。(24点)

③としょかん ④おかあさん

⑤どうぶつ ⑥きつぷ ⑦でんしゃ

⑧にんぎょう ⑨こんや ⑩おねえさん

**考え方** ③「しゃ・しゅ・しょ」などの音は、

「sha・shu・sho」のように表します。

④「おかあさん」の「かあ」と長くのばす音

は、「kō」のように、「r」を「a・i・u・

e・o」の音の上につけます。⑥つまる音は、

「kippu」のように次の音を重ねて表します。

⑨「こんや(今夜)」は、「konya」だと

「こにや」と読めますので、「n」のあとに音

切りの記号「r」をつけます。

**2**

① fudebako

② jitensha

③ onii(i)san

④ senpū(uu)ki

⑤ rappa

⑥ yūbinkyoku  
(yuubinkyoku)

49 ページ

**3** 次のローマ字に○をつけます。

① byōin

② kitte

③ otōto

④ gakkō

⑤ Ōsaka

⑥ sansū

⑦ ōdōri

⑧ hon'ya

**考え方** ⑤「大阪」のように、地名や国名は、はじめの文字を大文字で書きます。小文字で

はまちがいです。

**4** ①ほっかいどう ②いわてけん

③ならけん ④きょうとし

⑤たなかあきら

**考え方** ②・③・④県名・市町村名などを

書く場合、言葉をつなぐしとして「(ハイ

フン)」をつけることがあります。

**5**

① Kyūshū  
(Kyuushuu)

② Tōkyō  
(Toukyou,  
Tokyo)

③ Saga-shi

④ Nippon  
(Nihon)

50 ページ

**1**

① kōen  
(kouen)

② shashin

③ fūsen

④ sekken  
(fuusen)

⑤ hyakuen

⑥ jin'in

⑦ Okinawa

⑧ Amerika

**2**

① ○

② chūrippu  
(chuurippu)

③ obāsan  
(obaasan)

④ koppu

⑤ ○

⑥ Gifu-shi

51 ページ

**3**

①社員

②ちょ金

③じゅうたい

④月曜日

⑤ふじ山

**4**

①ひろしま

②ふくおか

③こうち

④ちば

**5**

① Kyō(ou) wa chō(ou)rei no aru hi desu.

② Boku wa, tsukue no ue o seiri shita.

③ Watashi wa, tomodachi o miokuri ni iku.

④ Okā(aa)san ga, koppu ni mizu o sosogu.

**考え方**

文のはじめは大文字で書きます。そ

して、言葉はひとつづきに書き、「w」(は)

「o」(を)「ou」(の)「ou」(の)を、

「。」「の」のところに「。」「(ピリオド)」を

かならずつけましょう。なお、( )の中は、ロー

マ字のべつの書き表し方をしめています。

12 説明文①

52 ページ

1 (1) いかなる敵もおそってこない安全な場所だから。

(2) おそってくる

(3) ア人 ①へき地 ㉞海鳥たち

(4) 大都会 ニューヨーク

(5) イ・エ

(6) ア東京 ①いろいろな鳥

**考え方** (1)すぐあとに「……安全な場所だからである。」と理由を説明する文があることに注目します。(2)〜(4)と(6)は、指ししめす言葉の内容を正しくとらえる問題です。前の言葉や文に注目して、指定されている文字に合うように答えましょう。「それら」は複数のものを、「そこ」は場所を指すことにも注意しましょう。(5)前のほうの「大都会 ニューヨーク」や「町には」という言葉に注意して、ハヤブサが巣を作りそうな場所をえらびましょう。

54 ページ

1 (1) 遊びたいという気持ちをもつこと。

(2) 勉強以外の必要なこと

(3) 学校の勉強以外のことにも興味をもつこと。

(4) 天分

(5) 学校の勉強をする時間と、それ以外のことをする時間。

(6) イ

**考え方** 指ししめす内容を正しくとらえる問題が中心になっています。少しむずかしいですが、前のほうの文に注意して、問題文をよく読みましょう。(1)一つ前の文に注目します。答えの見当がいたら、「それ」の代わりに入れてみて、文の意味が通るかどうかたしかめてみましょう。(6)筆者は「学校の勉強以外のことにも興味をもつ」のはいいことだ、とすすめています。ですので、イは本文の内容とは合っていません。

**指導の手引き** 指し示す言葉(指示語)は、同じ言葉や内容の繰り返しをさせて、すつきりとした文章にするためのものです。基本的には前に出た言葉や内容を指示語で言い換えています。ですので、指示内容を明らかにするときは、まず、前の言葉や文から探していくようにさせましょう。

13 説明文②

56 ページ

1 (1) イ

(2) ①エ ②ア

(3) 森林の中では、落ち葉などがくさるといふ大切な作用があること

(4) イ

(5) 二酸化炭素

**考え方** 説明文では、つなぎ言葉(接続語)のはたらきに気をつけて、文章の内容を正しく読み取ることが大切です。(1)・(2)では、それぞれ前の文とあとの文がどのような関係でつながっているかをとらえます。(1)前の文の「人間が呼吸するのも酸素が必要です。」を受けて、あとの文は「だから……森林が出てくる酸素に期待をよせる人が多いのです。」とつながっています。前の文が理由、あとの文が結果という関係を、「だから」というつなぎ言葉がしめしているのです。(2)前の文と反対の内容があとの文でのべられていることをつかみましょう。

**指導の手引き** 説明文では、子どもさんがふだん見たり読んだりしないような言葉も出てきます。本書では、特に難しい言葉には\*印を付けて、問題文のあとに「語注」として解説をしています。これを参考にして内容を正しく読み取るようにさせましょう。